

子ら朗読や歌唱披露

亀岡 「ひまわり教室」 発表会

外国にルーツのある「支援教室「ひまわり教室」の発表会が20日、



「ももたろう」のあらすじを日本語で紹介する子どもら(亀岡市余部町・ガレリアかめおか)

亀岡市余部町のガレリアかめおかで開かれ、子どもたちが物語の朗読や童謡の歌唱など日頃の学びの成果を披露した。

同教室は2014年に始まった。現在は市内2会場で、就学前から中学生程度の子どもの家族約10組が通い、元教員らによるボランティアスタッフの

指導を受けている。

発表会は年1回開いており、この日は中国やシリア出身の家族や教室スタッフら約20人が集まった。子どもたちは「ももたろう」「うらしまたろう」など、昔話のあらすじを日本語で紹介、それぞれの歌を一斉に歌ったり、グループごとに1フレーズずつ交互に歌ったりして楽しんだ。日本語で読む練習を重ねた物語の朗読を披露する子どもおり、参加者から大きな拍手が送られていた。(森山敦子)